

若葉台地区

小中学校跡地活用検討・調整委員会ニュース 第7号

H24.4.1 発行：若葉台地区小中学校跡地活用検討・調整委員会事務局

若葉台地区の小中学校は、平成19年4月に小・中各1校ずつに再編統合されました。その後、学校としての役割を終えた3校の跡地活用を具体的に検討するため、平成20年9月に「若葉台地区小中学校跡地活用検討・調整委員会」が設置され、検討協議を重ねてきました。3月3日（土）第10回検討・調整委員会が開催されましたので主な内容についてお知らせします。

旧若葉台西中学校に整備する文化・芸術・スポーツの市民活動拠点について

旭区役所区政推進課から、旧西中に整備する文化・芸術・スポーツの市民活動拠点について、所管局や区・市の役割分担などの説明がありました。

●整備する施設の所管

財産（土地・建物）の所管…旭区

運営経費（予算）の所管…市民局、文化観光局

●管理運営団体の公募

旭区が財政局、市民局、文化観光局の協力を得ながら、公募要項の作成、募集などの公募事務を進める。

●大規模修繕等の対応

旭区が管理運営団体との窓口になり、所管局とも連携を取りながら、工事を行う建築局と調整をして対応をしていく。

●今後の事業スケジュール（予定）

平成24年度…管理運営団体の公募、整備改修の実施設計等

平成25年度…整備改修工事（エレベーターの設置、電気容量の変更、トイレの改修、駐車場の整備、水道の引き込み 等を予定）

平成26年度…新しい施設のオープン

■これに対して、委員から次のような質問、意見が出されました。

【カッコ内は行政側の回答・コメント】

・市として初めて作られる、文化・芸術・スポーツの市民活動拠点について、区が前面に出て将来にわたって担当するというが、単に管理運営だけを任せるのではなく、創造的な事業のために予算を取ってやっていくようなことは所管局が担当することではないか。

【確かにこれだけの内容の規模の施設ということでは、区が大変な部分はある。所管局からも積極的にアドバイスや協力をもらい、いい施設になるよう努力していきたい。】

・この施設は、少なくとも将来にわたって続いていく。人が換わっても混乱しないように、決まったことは文書で残しておいてほしい。継続的に取り組んでいける体制を作してほしい。管理運営についても地元の意向を汲んでもらいたい。

・旧西中の整備工事が始まると、施設は利用できなくなるのか。

【安全性等を考えると、工事中はこの施設は閉鎖せざるを得ないと思う。】

・今、図書室の整備をしようということで動いている。そういった改修に整備のための経費をあてることは出来ないか。

【今の予算の範囲では、かなり厳しいのではないかと思います。】

【裏面あります】

第10回検討・調整委員会の概要

日時：平成24年3月3日（土）

10：00～11：15

場所：旧若葉台西中学校木工室

内容：1 若葉台近年のあゆみ
2 第9回検討・調整委員会議事内容
3 2校の跡地活用整備状況と今後のスケジュールについて
4 その他

- ・将来の大規模修繕などの予算は、別のものと考えてよいか。
【大規模修繕や緊急修繕が必要になった場合は、建築局の予算で対応していきたいと考えている。】

旧若葉台東小学校の整備工事進捗状況に関して 市教育委員会から説明がありました

市教育委員会教育施設課から、旧東小学校の整備工事の進捗状況について、次のような説明がありました。

- ・現在の進捗率は6パーセントくらいだが、順調に進んでいる。現在外壁工事のための足場を校舎の周りに組んでいる。校舎内部では解体工事を行っている。解体作業は、音やほこりで周辺に迷惑をかけないように、対策で窓を閉め切った状態で行っている。それが終わると仕上げ関係の工事に入っていく。
- ・外から見えないよう仮囲いで覆っているが、外からの侵入を防ぎ、工事現場のものが飛散しないために行っているのご理解をいただきたい。なお、工事スケジュールの掲示を、コミ八側の通路に2月中に設置した。
- 旧東小の防災拠点を、工事期間中若葉台中に移すことに関して、委員から「防災倉庫の物資をいつ移すのか」「万一途中の橋が落ちたら拠点の若葉台中に行けなくなってしまうのではないか」などの質問が出され、後日区から回答することになりました。

その他 ・次回跡地活用検討・調整委員会は 自治会役員等の交代があるため5月末以降で開催を予定しています。



(敬称略)

平成23年度若葉台地区小中学校跡地活用検討・調整委員会 委員

委員 長 山岸 弘樹 (連合自治会会長)	
副委員長 南 宏市朗 (スポーツ・文化クラブ理事長)	
副委員長 白岩 正明 (地区社会福祉協議会会長)	
委 員 服部 光雄 (連合自治会事務局長)	小原 淳治 (連合自治会広報理事)
皆川 猛文 (第一自治会会長)	岩城 徹夫 (東自治会会長)
泉妻 輝夫 (二丁目南自治会会長)	武笠 信義 (北自治会会長)
田村 八郎 (中央自治会会長)	太田 正廣 (とちのき自治会会長)
大野 清志 (ゆりのき自治会会長)	松浦 一明 (西自治会会長)
佐々木恵介 (あかね自治会会長)	久保 茂美 (もみじ自治会会長)
内山 善彦 (青少年指導員協議会会長)	長沼 伸行 (体育指導委員協議会会長)
峰松 雅子 (民生委員・児童委員協議会会長)	神尊 克己 (スポーツ・文化クラブクラブマネージャー)
堀 進 (若葉台まつりの会会長)	堀部 裕 (旭区老人会連合会若葉台第一支部支部長)
高岡 穎郎 (旭区老人会連合会若葉台第二支部支部長)	磯本桂太郎 (若葉台小学校PTA会長)
野宮 克美 (若葉台中学校PTA会長)	
オブザーバー 竹内 詩朗 (若葉台小学校長)	齋藤 悦子 (若葉台中学校長)
石川 敏夫 (東小コミュニティハウス館長)	小倉 剛 (若葉台管理センター事務局長)
瀧井 明 (県住宅供給公社若葉台総括室長)	一ツ谷正範 (県住宅供給公社民営化推進室新規プロジェクト推進課長)

* 行政関係委員は除く。

■本委員会へのご意見は、ファクスまたはEメールで、下記事務局までお寄せください。

【若葉台地区小中学校跡地活用検討・調整委員会事務局】 旭区役所 区政推進課 地域力推進担当

ファクス：951-3401

Eメール：as-kikaku@city.yokohama.jp

電話：954-6028